



千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第9号

令和8年1月27日(火)発行

千葉市立貝塚中学校

TEL231-7077

冬休み明け全校集会 ～新年の抱負～ 生徒代表の言葉

1月6日(火)実施

2年生代表の言葉



皆さん、冬休みはどのような生活を送りましたか。楽しい思い出を作ったり、学習の予習、復習をしたりすることはできましたか。私は2年生の残りの単元の予習や今までの復習、塾の宿題だけで、年末年始以外はほぼ勉強漬けの冬休みを過ごしました。さて、私たち2年生はあと3ヶ月もすればこの貝塚中学校の最上級生となります。それに向けて、私は挨拶や2分前着席、2分前自習など、基本的な生活習慣を当たり前でできるだけでなく、互いに高め合える学年にしたいです。学年生徒会の話し合いでは、基本的な生活習慣を定着するようになるために、一人一人の意識を高めることや、呼びかけの強化をした方が良いという意見が挙げられました。また、2分前着席、2分前自習をできるようにし、習慣化することで、授業に向けて気持ちを切り替えたり、授業の復習などをしたりできます。そうすると、授業の内容を理解しやすくなり、3年生の学習内容を定着させるための土台を作ることができます。約1年後、私たちも受験を控えています。私自身、今のうちから基礎固めをし、新しく学習する単元に向けた準備をしたいと考えています。これから3年生へ進級すると、最上級生として生活面や学習面で学校全体の手本となる行動をしなければなりません。そのために残りの3ヶ月間をどのように使うのか…。これを今のうちから考えて行動していき、理想の先輩になるための1歩を踏み出しましょう。

3年生代表の言葉



あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、今日はこれまでの反省とこれからの目標そして受験や高校生になるにあたっての思いについてお話しします。

まず、今までを振り返ってみると、反省すべき点が多くあったと感じています。やるべきことがわかっていながら、「まだ大丈夫だ」と自分に言い訳をしてしまい、行動に移せなかったことがありました。勉強だけでなく、日々の学校生活の中でも、2分前着席や授業態度など、もっと真剣に向き合えた場面があったのではないかと思います。しかし、その反省があるからこそ、これからの行動を変えていきたいと考えています。今後は、自分たちで呼びかけあったりして、クラス全体で授業に集中できる環境を作っていきましょう。残り少ない中学校生活では、1日1日を大切にし、目の前のことに全力で取り組むことを目標にしたいです。

私たち3年生にとって、今最も大きな課題が受験です。受験勉強を通して、思うように結果が出ず、不安になったり、自信をなくしてしまったりすることもあります。周りと比べて焦ってしまうこともあります。しかし、受験は誰かと競うだけのものではなく、自分自身と向き合う時間でもあると思っています。これまでの積み重ねてきた努力は、すぐに結果として現れないこともあります。それでも、毎日机に向かった時間や、間違えた問題をやり直した経験は、確実に自分の力になっています。大切なのは、最後まで諦めずにやり続けることだと思います。そして、春から高校生になるにあたって、私たちはさらに自立することが求められます。高校生活は、中学校以上に自由が増える一方で、自分の行動に責任を持たなければなりません。受験を通して学

んだ、努力することの大切さや、困難に向き合う姿勢を忘れずに、新しい環境でも前向きに挑戦することが大切だと思います。

最後に忘れてはいけないことがあります。それは今のクラスで過ごすのも残り3ヶ月程ということです。日数で言えば、約40日です。どのように残りの日数を過ごすかが大切だと感じています。

僕は残りの日数をクラスで楽しむときは、全力で楽しみ、集中する場面ではしっかりと切り替えて取り組むなど、メリハリをつけて行動し、悔いの残らないように過ごし、卒業式では笑顔で終われるようにしたいです。そして家族や先生方、友達など支えてくれた人たちへの感謝の気持ちを忘れずに生活したいです。1年生、2年生の皆さんも、今の学校生活での努力は、必ず将来につながります。1日1日を大切にしながら、自分の目標に向かって進んでいってください。

今年が、皆さんにとって大きく成長できる1年になることを願っています。

☆校内書き初め展 1月8日(木)~1月30日(金)

本校では、12月より国語科の授業の中で書き初めの指導を行い、筆の運びや文字の形を丁寧に学んできました。清書は授業内で仕上げてもよく、自宅で冬休み中に取り組んで提出することもできるため、子どもたちはそれぞれのペースで集中して作品づくりに励むことができました。完成した作品は校内書き初め展として掲示し、金賞・銀賞・銅賞の選出を行いました。優秀な作品については、1月24日(土)から2月1日(日)まで開催される市総合展に出品されます。また、銅賞までに選ばれた作品は、2月7日(土)から2月22日(日)まで、都賀コミュニティセンター1階ロビーにて行われる青少年育成委員会書き初め展覧会に展示されます。子どもたちの努力が詰まった力作が並んでおりますので、ぜひ多くの皆様にご観覧いただければ幸いです。



☆2年生救急救命講習 1月19日(月)~

本校では、1月19日(月)に保健体育の授業の一環として、2年生を対象に救急救命講習を実施しました。講習には若葉消防署の職員の方々とボランティアの皆様にご協力いただき、心肺蘇生法やAEDの使い方など、命を守るために必要な知識と技能を丁寧に指導していただきました。生徒たちは、実際に胸骨圧迫処置の体験を行いながら、緊急時に自分たちがどのように行動すべきかを真剣に考え、学びを深めていました。また、救急車が到着するまでの間に周囲の人と協力して対応する大切さについても理解を深めることができました。今週は男子の講習も予定されており、学年全体で救命の重要性を共有し、いざというときに行動できる力を身につけていきます。ご協力いただいた若葉消防署の皆様、ボランティアの皆様にご心より感謝申し上げます。



●お知らせ 部活動改革

「部活動の地域展開」について

部活動については、全国的に部活動の地域展開という改革が行われております。本市でも、従来の部活動から地域クラブという制度へ改革する取組が行われており、本校でも、今年度サッカー部と陸上競技部、剣道部が実証事業に参加し、9月から3月までの休日の活動を地域クラブとして活動しております。

来年度の取組については、今年度と同様に各校でいくつかの部活動を対象として期間限定で休日を地域クラブとして活動することを予定しており、対象となる部活動については、4月上旬に決定する見込みです。

また、地域クラブは部活動と異なり、会費が発生するものとされており、本市でも、受益者負担についての検討を行っているとのことでした。

対象となる部活動や来年度事業の詳細などについては、正式に決まり次第、ご案内いたします。

○お問い合わせ：保健体育課部活動地域移行班
043-245-5947 chhiikiclub@city.chiba.lg.jp